

4つの観点から いまVPN脱却を考える

VPN に対する肯定的な意見を最後に聞いたのはいつですか？

我々の働き方は変わり、あらゆるデバイス、あらゆる場所からアプリにアクセスするようになり、誰もが、高速でシームレスなユーザエクスペリエンスを期待するようになりました。
ZTNA（ゼロトラストネットワークアクセス）と呼ばれる、VPN に代わる最新テクノロジーによってこれを実現し、クラウドサービスを利用することでセキュリティを強化できます。

特徴を比較してみましょう

VPN

ZTNA

1 「65%の従業員が週に数回VPNを使用する必要がある」¹

ユーザトラフィックがデータセンタにバックホールされるためアクセスが遅くなり、生産性が低下する

VS

高速アクセス提供されることでユーザエクスペリエンスも生産性も向上する



2 「68%のIT管理者が仕事にストレスを感じている」²

...そして、VPN に不満をぶつけても何の解決にもなりません

VS

ZTNA を使用すると、管理部門へのチケット件数の削減、ユーザ満足度の向上、ストレス軽減も達成できる

< 32



VPN がまたダウンしてます...

承知してます、今直してます

いつ終わりそうですか？

あと 5 分で打ち合わせが始まるんですが...

?

...



VPN ってまだ使ってたっけ？ここ数週間ずっと問題なしです👏👏

ゼットスケラーの ZTNA ソリューションに変えました

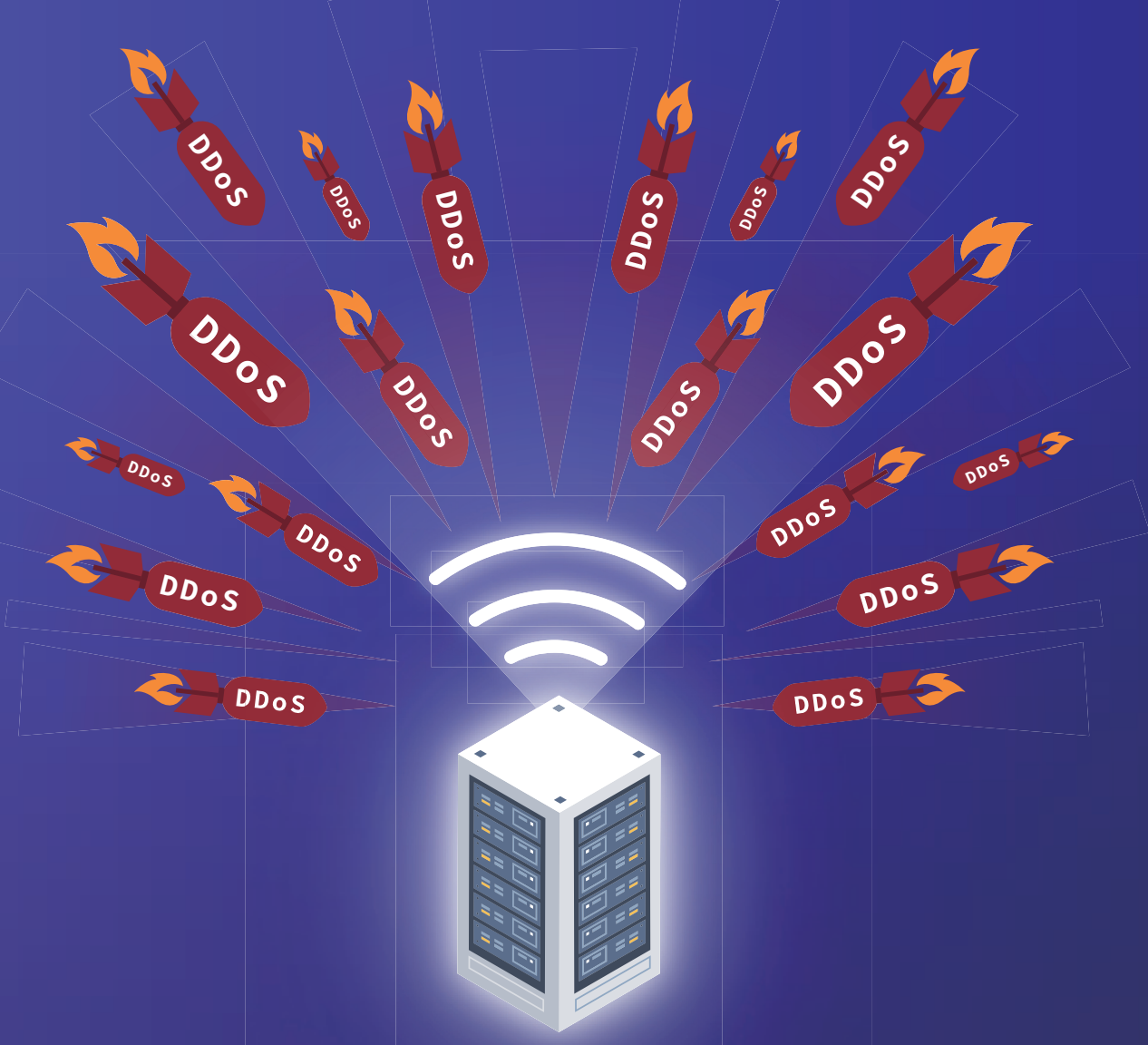
ユーザエクスペリエンスも改善できたようで良かったです😄

3 「企業の DDoS 攻撃による平均コストは 250 万ドルに上る」³

VPN はインバウンド ping をリスンするため、ネットワークを DDoS 攻撃のリスクにさらすことになる

VS

ZTNA では IP アドレスがインターネットに公開されることなく、アプリが隠されるため、DDoS 攻撃の標的にならない



4 「2022 年には、全世界の労働人口の 42.5% がモバイルに移行」⁴... その数は増加し続ける」

VPN ライセンスはアプライアンスに関連付けられるため、IT 部門が常に上限の超過を心配しなければならず、リモートユーザの生産性が低下することになる

VS

多くの ZTNA はクラウドサービスとして提供されるため、任意の数のリモートユーザへの対応が可能で、セキュリティと生産性の両方を最大限に高めることができる



どちらが正しい選択か、疑問の余地はない

ガートナーは、「2023 年までに 60% の企業がほとんどのリモートアクセス VPN を段階的に廃止し、ZTNA を採用するようになる」と予測しています。⁵

ガートナーによる ZTNA に関する詳しい解説については、こちらのレポートを参照してください。

¹ GlobalWebIndex、2017 年第 2 四半期現在のグローバル VPN ユーザによるデバイス別の VPN の使用頻度。2017 年第 2 四半期

² GFI Software、「IT ストレス調査、第 4 版」、2015 年

³ ZDNet、「企業の DDoS による平均コストが 250 万ドルに上昇」、Osborne, Charlie 著、2017 年 5 月 17 日

⁴ Strategy Analytics、「全世界のモバイルワーク最新予測（2017 ~ 2022 年）」、Luk, Gina 著、2018 年 10 月 28 日

⁵ 「ゼロトラストネットワークアクセス市場ガイド」、Steve Riley, Neil MacDonald, Lawrence Orans 共著、2019 年 4 月